

令和4年度 決算の概要

構成市町の財政状況が厳しさを増す中、効率的で計画的な事業運営及び積極的な財源確保により市町分担金負担の軽減を図るとともに、適正で安定した廃棄物処理事業の継続のため、以下の取組を進めました。

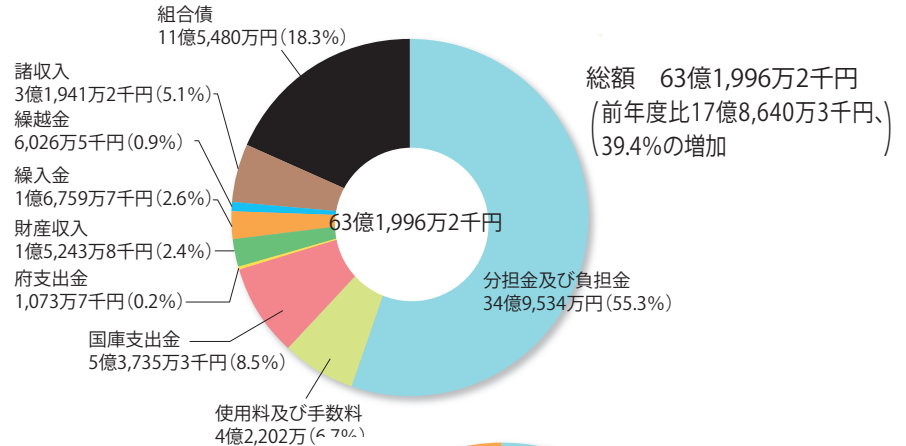
- 令和5年度稼働に向けたごみ中継施設更新工事の実施
- 令和6年度供用開始に向けた新事務所棟建設事業の推進
- クリーン21長谷山長寿命化総合計画に基づく基幹的設備改良事業の推進
- キャッシュレス決済の導入、し尿処理手数料のコンビニエンスストア収納実施に向けた整備など、行政サービス向上の推進
- 環境マネジメントシステムに基づく継続的改善活動及び地球温暖化対策実行計画（第4期）の推進、ボトルtoボトルリサイクル事業の実施など、脱炭素社会や循環型社会の構築に向けた事業の推進
- 組合設立60周年を契機とした広報紙・Web・SNS・組合キャラクター活用による環境啓発の推進

管内住民の皆さんの年間の経費負担

し尿処理：889円/人(864円) ごみ処理：7,739円/人(8,146円)

※管内人口：356,701人（令和5年4月1日現在）

※カッコ内の数字は前年度実績



歳出

